

# みよし

## 地域づくり協議会「みよし」が設立

4月24日(日)に滝田公民館において地域づくり協議会「みよし」の設立総会が開催され、三芳地域の地域づくり協議会がスタートしました。

昨年8月にみよし手づくりプロジェクトを開催し、そして12月14日に三芳地域づくり準備委員会に移行し、グループ会議や全体会議を行い、今回市長も出席して設立の運びになりました。

今後、三芳住民のために、知恵と力を出し合い、住民主体の地域づくりを進める活動を行っていきます。

### 活動スローガンは

みつけよう よき人の和と  
しぜんの恵み

### こんな活動を進めていきます

地域の人たちが自由に参加し、楽しみ、感動を共有できるまちづくりに関する活動

世代を超えた「ふれあいと支え合い」のあるまちづくりに関する活動

潤いのある環境を保持し、地域の文化・歴史に誇りの持てるまちづくりに関する活動

### 3つのグループと主な活動内容

#### チーム夢楽人 むらびと まほろば夢楽まつりなど むら

夏秋に地域内外の人の交流やふれあいの場を作り、三芳の元気な様子を広くPRすることを計画します。まほろば夢楽(むら)まつりを計画、三芳の夜祭りへの協力など

#### やんべえかい 世代間交流、子育て支援など

子どもたちの交流や親子の交流、高齢者と子どもなど世代間の交流を計画します。特に子育て支援を活動の柱にしていきます。

光栄館に入所しているお年寄り子どもたちの交流、幼稚園の子どもたちとの交流など

#### 資源班 三芳案内講座や環境整備など

私たち三芳の良いところ、地域資源を知り、三芳に住んでいることへの誇りを持つとするもの。

三芳案内講座の開催(地域を知る、語る、読む、歩く、調べるなどの活動)、三芳の公共性の高い場所の除草など環境整備を行い、住みよい三芳づくりなど



役員名など詳細については次号で紹介します。

15日に行われた三芳地域づくり協議会準備委員会最後の全体会議

## 「また漁に出たい」

南房総に避難 福島の一家庭に見舞金



池端さん(右)から見舞金を受け取る蒔田さん家族

現在、農村センターへ2家族8名の方が避難所として利用されています。

6日、館山市でステンドグラス教室を主宰する池端さんが同センターを訪れ、教室の生徒らの見舞金7万円を(写真)蒔田さん家族ともう一つの避難家族へ贈られました。

今回、東日本大震災によって被害にあわれた蒔田さん家族をご紹介します。

漁師の蒔田さんは、この震災で家も漁船も流されてしまいました。蒔田さんは、「資金面のめどは立たないが、船を持ってまた海に出たい!」とおっしゃっています。その後を継いで漁師になるのが目標の長男は、館山にて新たな高校生活を始めました。

「このような前向きな発言、行動にはこちらが勇氣と励ましをもらいます。新たな生活を頑張っていってほしいと思います。」

## “東日本大震災” 三芳中学生在が義援金を 寄付してくれました!

今回、三芳中学校生徒が三芳支所へ被災地への義援金(155,321円)を届けに来てくれました。生徒たちのこのようなあたたかい気持ちで日本へ元気を与えていることでしょう。三芳地域は心のきれいな人々が特に多い地域です。このような子どもたちがより一層育てる地域環境をみんなでつくっていきましょう。

### 支所では義援金を受け付けています

4月18日現在、区(8区197,625円)、個人(9件体208,630円)、団体(3団体241,932円)お持ちいただきました。社会福祉協議会を通し、日本赤十字社へ送られます。ご協力お願い致します。



### 編集後記

東日本大震災から1カ月経った今、復興のめども立たないまま被災地の方々は頑張っています。放射能汚染など、様々な困惑が出てきていますが皆さんいかがお過ごしでしょうか。まだまだ余震が続いていますね。みんな同じ気持ちです。元気にいきましょう!!

<発行> 地域づくり協議会「みよし」  
<企画編集> 三芳地域づくり支援員

〒294-8701 南房総市谷向100番地  
三芳所内 三芳協働推進室  
TEL/0470-36-2111  
FAX/0470-36-2571